

(一社) 奈良県臨床心理士会会員の皆様へ

令和4年7月3日
一般社団法人 奈良県臨床心理士会
会長 石田 陽彦

一般社団法人奈良県臨床心理士会 第87回相互研修会のご案内

コロナの影響でしばらく中止されていた小学校のプール授業が再開され、奈良公園では鹿が強い日差しを避けて木陰にたむろし、夏の気配を感じる季節になりました。皆様におかれましてはますますご清祥のことと存じます。

さて表記の研修会を下記の要項で開催いたします。この研修が有意義なものとなりますよう多数のご参加をお待ちしています。

記

1. テーマ

『東豊先生と語ろう！オンラインカウンセリングの意味について』

2. 趣 旨

コロナ禍によって生活は大きく変わってきました。心理臨床においても対面式の面接ではマスクが必要になり、クライアントとの間には衝立が置かれるようになりました。時には感染が広がり面接を休止せざるをえないこともあったかと思えます。一方でテレワークをはじめとしてオンラインでの活動が普及し、オンラインカウンセリングという言葉が耳にするようになってきました。

今回はオンラインカウンセリングを実践されておられる東豊先生をお迎えしてオンライン面接の手ごたえや、やりにくさ、感覚的な体験、あるいは対面面接との違いなどをお話しいたします。そして参加の先生方も一緒にオンラインカウンセリングや対面でのカウンセリングについて、それぞれの思いや考え、ご経験を共有し、素朴な疑問等も出し合うことで、オンラインと対面について考えていければと存じます。

3. 期 日 令和4年7月31日(日) 10時～16時00分

4. 会 場 奈良県文化会館 小ホール
(近鉄奈良駅1番出口より東へ徒歩約5分
〒630-8213 奈良市登大路町6-2)

※会場がいつもと異なります。ご注意ください。

5. 日程および内容（予定）

9:30～	受付開始
10:00～10:10	開会挨拶
10:10～12:00	<p>シンポジウムおよび座談会『オンラインカウンセリングについて考える』</p> <p>シンポジスト</p> <p>東豊 先生（龍谷大学文学部臨床心理学科教授） 九州大学心療内科、鳥取大学精神神経科などを経て現在は龍谷大学教授。臨床心理士、公認心理師、医学博士。専門はシステムズアプローチ（家族療法など）。現在は龍谷大学心理相談室で対面カウンセリング、自宅でオンラインカウンセリングを行なっている</p> <p>千原雅代 先生（当会学校臨床部会担当理事、天理大学人間関係学科教授、学科指導教室 ASU 主任カウンセラー、奈良県いじめ対策連絡協議会会長）</p> <p>岡毅起 先生（福井県・滋賀県スクールカウンセラー、みつばち加神アフタースクール他）</p> <p>司会：永田祐矢 先生（当会研修委員）</p>
12:00～13:00	昼食休憩
13:00～13:30	<p>小グループディスカッション</p> <p>「オンラインと対面について考える」</p>
13:30～15:30	<p>東豊先生とフロアとの対談</p> <p>質疑応答</p>
15:30～16:00	部会活動

6. 参加資格 （一社）奈良県臨床心理士会の会員（正会員・準会員・賛助会員）および他都道府県臨床心理士会会員等

7. 定員 100名 ※感染防止対策のため人数制限を設けます。

8. 参加費 正会員：無料 準会員：1000円 その他：3000円

9. 参加申込 人数把握のため事前申し込み制といたします。
下記の Google フォームよりお申し込みください。

10. 申込先 <https://forms.gle/tKt3BiRnCxXFgYQm6>
申込締切：令和4年7月29日（金）

11. その他

(1) 研修ポイントについて：本研修会は(財)日本臨床心理士資格認定協会の定める教育研修規定に基づく研修会です。講師等は4ポイント、受講者は2ポイント（全日の参加）が取得できます。

(2) 年会費のお支払いについて：銀行振り込みでのお支払いをお願いいたします。

（一社）奈良県臨床心理士会 研修委員会